

歌手: 男性はカンタオール\*  
女性はカンタオーラ\*

Olé!!



ギタリスト:ギタリスタ

踊り手: 男性はバイラオール\*  
女性はバイラオーラ\*

**ワンポイントレクチャー**  
※スペイン語などのヨーロッパの言語には、男性形/女性形のことばがあります。

**スペイン舞踊家 平 富恵**

平富恵スペイン舞踊団主宰。国内外の公演多数出演。NHK教育番組をはじめTVやCMに出演・振付など多方面で活躍。02年第一回CAFフラメンココンクール優勝。03年スペインの第43回カンテ・デ・ラス・ミナス国際フラメンココンクールにて日本人初のセミファイナル進出。審査委員長特別賞受賞。H22芸術祭賞、「RyojinHisho」等意欲作にてH28-29河上鈴子スペイン舞踊賞受賞。



**平富恵スペイン舞踊団**

平富恵作品発表を軸に、スペイン舞踊公演活動をしている。2009年より文化庁芸術祭に連続出品を果たし、また文化庁事業、芸術団体公演に多数参加。「エル・スエニョ」「シャンバラムーン」「ゾディアック」「真夏の夜の夢」「愛の賛歌」などの代表作がある。文化庁の子供育成総合事業では、全国55校で公演を開催。延べ15928名に鑑賞いただいた。(令和2年度までの実績)

HPもぜひ見てね!

平富恵スペイン舞踊団

検索



**令和3年度 本公演実施校**

10/26 (火)	栃木県	那須塩原市立青木小学校
10/28 (木)	福島県	二本松市立東和中学校 合同開催校: 二本松市立東和小学校
11/9 (火)	埼玉県	加須市立騎西小学校
11/11 (木)	埼玉県	熊谷市立玉井小学校

11/17 (水)	山形県	南陽市立沖郷小学校
合同開催校:	南陽市立梨郷小学校、南陽市立赤湯小学校、南陽市立なかわがわ小学校、南陽市立中川小学校、南陽市立荻小学校、南陽市立宮内小学校、南陽市立漆山小学校	

公演会場: シェルターなんようホール

平富恵スペイン舞踊団 (現代舞踊公演)

**スペイン舞踊 「夢、フラメンコの粋と情熱」**



**令和3年度 文化芸術による子供育成総合事業 —巡回公演事業—**

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



# フラメンコの不思議な力

昔から、人々は辛いことや悲しいことがあると、歌ったり、踊ったりして、自分や仲間を励ましてきました。また、嬉しい時にも歌や踊りで暮らしを豊かにしてきました。スペイン南部で生まれたフラメンコには、人々を元気にする力がいっぱい詰まっています。フラメンコの持つエネルギーや緊張感、不思議な力を体験しましょう。

## ■スペイン舞踊とは？

スペインには各地にたくさんの民族舞踊があります。



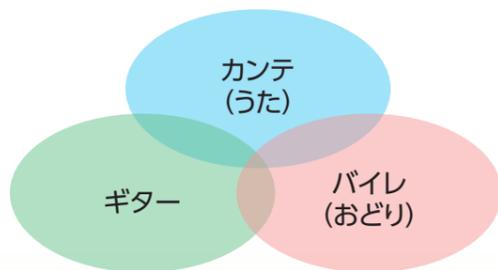
## ■フラメンコはどんな風に生まれたの？

フラメンコは、インド北部からアンダルシアにやってきた流浪の民ロマ(ジプシー)によって作られました。アンダルシア固有の音楽と、ジプシーがもたらした様々な土地の文化が混ざり合ったものが、フラメンコの始まりです。ロマ達は、安定した仕事もない過酷な生活の中で、「嘆き、悲しみ、夢、はかなき希望」などを歌にして、感情を表現し、それが現在のフラメンコへと発展していきました。



## ■フラメンコは踊りなの？

フラメンコは踊りだけではありません。うた・ギター・踊りの3つでフラメンコなのです。特に、本場スペインでは、「うた」が主流と考えられていて、嘆きや悲しみを歌った曲がたくさんあります。



## ■フラメンコ鑑賞のポイント！

フラメンコには、「ハレオ」という掛け声をかける習慣があります。代表的なハレオに「オーレ」というものがあり、「いいぞ、その調子」といった意味で、どんなタイミングでかけてもOKです。舞台と客席が一体となって作り上げていくのもフラメンコの醍醐味の一つ。ぜひハレオをかけて舞台を盛り上げてくださいね！！

## ◆プログラム

※踊りで使う小物をマークで表しています

- 1 マラゲーニャ** 作曲:レクォーナ 組曲「アンダルシア」の中で最も愛されている名曲。マンティージャ(レースの布)とカスタネットを使ったクラシコエスパニョールです。
- 2 サパテアード** 作曲:サラサーテ 曲名の通りサパテアード(足音)の軽快な足さばきが目に浮かびます。
- 3 アラゴネサ** 作曲:ビゼー 名作「カルメン」組曲の中の1曲。情熱的な女性「カルメン」の登場の場面として親しまれています。

## スペイン舞踊とフラメンコのお話

スペイン舞踊について学んだり、フラメンコミュージシャンの生演奏を聴きます。また、手拍子(パルマ)と足踏みダンス(サパテアード)、かけ声(ハレオ)に挑戦してみましょう！

- 4 ムヘレス** 作曲:ファリャ「ラ・ビダ・ブレベ(はかなき人生)」 ムヘレス(女性たち)の様々な生き方を情熱的に表すクラシコエスパニョール作品。

- 5 タクトウタ** 人の矛盾を表した作品。「君は僕の話に聞こうとしない。僕は君に話をさせない。そうやっておたがいに相手の話をさえぎっていたら本当は同じことを伝えたいと思っていることに、一生気づかないだろう」

- 6 デリリオス・イベリコ** カスタネットを鳴らすクラシコエスパニョールから、だんだんとパルマと共にフラメンコの世界に変化していく曲。

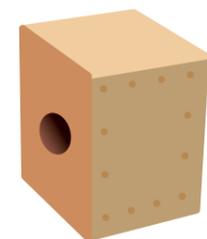
- 7 リトモイコンパス[シギリージャ]** 人の悲しみや苦しみを唄った、フラメンコにとって最も重要な曲。変則的な5拍子。カホン(木箱)とカスタネットがリズムを刻みます。

- 8 ファンタシア[グァヒーラ]** せんすを持ち優雅に踊る女性たち。突然現れたいたずら青年が魔法をかけるとたちまち皆の動きは止まる。しかし、面白がっていた魔法使いの運命は……。

- 9 ヴェラ・デ・サンタ・アナ[ガロティン]** 70年代アンダルシアと現代のモダン感覚をちりばめた帽子の粋な曲。

- 10 アレグリアス** フラメンコの代表曲。港町カディスで生まれたカンテ・アレグレ(明るい歌)を代表する曲。

- 11 わくわく・de・フィエスタ** 民衆に愛されている愛嬌のある踊りルンパを生徒代表の皆さんのカホンリズムとともに楽しく踊ります。



第一部

第二部